

「療育中止にあたって」

主任児童指導員 有吉 博史

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、苦渋の決断ではございますが五月一日から約一ヶ月間を目途として濃厚接触を伴う療育活動を制限致しました。その後、新型コロナウイルス感染症の状況をもとに実施可能な療育内容の検討を行い、五月下旬より段階的に療育活動を再開することができました。利用者・ご家族のみなさまには、大変ご心配をおかけしました。今後につきましては、感染症対策をしっかりと実施した上で、利用者の皆さんが安心して楽しんでいただける療育活動を創意工夫しながら支援していきたいと思えます。

「けやき亭の花壇」

主任保育士 岡島明美

けやき亭周辺の花壇がにぎやかになりました。色とりどりの花やめずらしい野菜など目で見ても、香りを楽しんで、みなさんが楽しめるような場所となりました。夏の花では、マリーゴールド・サルビア・ひまわり、ケイトウ、ガザニア、ラベンダー、千日紅、インパチェンス、野菜ではオクラ・トマト、大玉スイカ、おもちゃカボチャなど、普段目にする事がない、“わた”もあります。大きな花や小さな花、実をいっぱいつけているトマト、すいかなど日々の成長が楽しみです。散歩に行かれた際には、ぜひのぞいてみてください！！



「療育紹介」

1 若葉

1 若葉病棟の療育活動ではグループ療育活動5つと個別療育活動を楽しんでいます。グループ療育では好きなことや得意なことを中心に、グループ療育ならではの和気藹々とした雰囲気のなかで活動を展開しています。また、1 若葉病棟の玄関口には「1 若葉新聞」を昨年から引き続き掲示しています。ぜひ、日常をのぞいてみてください。



2 若葉

今年度は「にっきー新聞社」「girl's イブニング」「音楽の時間」「わくわく大作戦」「ハッピー×エンジョイ Time」の5つのグループ療育や個別療育を行っています。4月には春の風が気持ち良い中、若葉屋上やけやき亭でシャボン玉をしたり演奏会をしたりと楽しい時間を過ごしました♪また、今年度より病棟入口に「にっきー新聞（活動報告・写真）」を掲示しています。ぜひご覧ください！



3 若葉

今年度は散歩、音楽、ふれあい、ゲーム、女子会などのグループ療育や個別療育を行い、みなさんと楽しい時間を過ごしていきます☆病棟入り口には療育活動の写真を掲載している新聞、デイルームには作品を展示しています！ぜひ、見に来てください(^ ^)/



1 あゆみ

各部屋を訪問し新聞や本読みなどを行っています。その中で、季節を感じてもらいたいという思いから「歳時記」を読んでいます。日本にはいつまでも大切にしたい行事や風習がたくさんあります。知らなかったことや「へえー」と思うこともあり、改めて日本の季節や伝統を知ることは面白いなと感じています。現在は、実施が難しいこともありますが、生活の中で季節を感じたり世の中の出来事を知る機会をもちながら少しでも気分転換になればと思います。



2 あゆみ

療育の中で、「ペーパークラフトをやりたい」「お菓子クイズしたい」など面白い内容をお聞きすることができました。皆様のご希望を取り組んでいこうと考えています。仲間の意見も尊重しながらみんなが楽しめるように行っています。ペーパークラフトの完成はまだですが、頑張っ取り組んでいこうと思っています。



3 あゆみ

昨年度、個別療育の中でウクレレなどの演奏を行っていましたが、周りの利用者さんから「時々でいいから演奏を聴きたい」との声がありました。そこで、今年度から時々ではありますが1、2曲程度演奏してまわっています。現在は、ウクレレでの演奏が中心ですが、今後、他の楽器の音色も楽しんでいただけたらと思っています。



「院外療育に代わる院内散歩を実施しました！！」

今年度はコロナウイルス感染症対策のため、院外療育に代わる居室訪問や療育訓練室への散歩等の院内散歩を随時、実施しています。希望に沿った内容、ゲームや体験、コンサートなど工夫を凝らした催しを皆様に楽しんでいただけたら幸いです。

一緒に楽しみましょう！

保育士 目次愛香

春、院内散歩が2回開催されました。

1回目は屋上散歩や療育訓練室にて陶芸体験をしました。広いテーブルに陶芸のセットが用意され、紙粘土を叩いたり、投げたり、つぶしたりと各々特技を活かした自由な方法で素敵な形のお皿を作りました。形成しアクリル絵の具やビーズで彩った後、まるで釉薬を塗るようにニスを塗って世界に一つだけのお皿を完成させました！参加した利用者はダイナミックに身体全体を使う人もいれば、手先を使って丁寧に作る人もおり三者三様、個性の引き立つ活動となりました。

2回目は参加利用者が全員女性であったことから「Spring Relax」と題し、けやき亭にて足浴やコンサート、生花を使った髪飾り制作をしました。髪飾り制作では、春の野花を自分好みに摘み、素敵なアクセサリを完成させました。活動の最後に完成した髪飾りを身につけて、金色の額縁の中で写真撮影をしました。絵画作品のように華やかで、笑顔溢れる写真となりました。



保育士 飯塚結花

春風そよぐ暖かな日差しのもと院内散歩を行いました。

スケジュールは利用者さんの希望を聞きながら計画を立てました。

ある利用者さんからは「外の風に当たりながらゆっくり過ごしたい」との希望がありました。そこで、屋上とけやき亭に出かけ、自身の携帯で花や空など心惹かれるものを写真に収めながらゆったりと散歩をしました。その後、小花を摘んで押し花もし、療育でしおりを作る楽しみもできたようです。風の流れや空の色などで季節の移り変わりを感じることができ、心身共に満たされたひとときとなったと話されていました。

今後もご本人の希望に沿った院外療育に代わる療育を行っていきます。



「芸術の世界へようこそ」

あゆみ・若葉病棟の利用者さんの作品です！

1 あゆみ病棟 写真愛好会



ガーベラの花に水滴を一滴垂らしたところです。

2 あゆみ病棟



3 あゆみ病棟

薫風と共に迎えた誕生日 郵便バイクの音さえ楽器
雨音でラジオの音が聞き辛い 夕飯作り手順間違う
原因が見えずセカンドオピニオン 「名医ですか？」と直接聞いた

1 若葉病棟



2 若葉病棟 「最高傑作☆」



のびのびとした線がポイントです！

3 若葉病棟 「花火」



若葉病棟 学齡児・未就学児共同作品 「十人十色」



お気に入りの服やぬいぐるみなど思い思いに色付けをしました！

「野菜にも花言葉が！？」

保育士 妹尾 果歩

数えきれないほどたくさんある植物に付けられた「花言葉」。花だけでなく、野菜や果物にも花言葉があるのをみなさんをご存知でしたか？けやき亭では、お花以外にも様々な野菜を育てています。その中の1つ、1若葉病棟が育てている「オクラ」。オクラの花言葉は、「恋の病」なんです。オクラの花言葉がなぜ「恋の病」なのか不思議ですよね。オクラの花言葉の由来を調べてみると、アメリカなどの英語圏が発症になっているようです。

もともとオクラは英語で okra なのですが、実が女性のすらりとした指先に似ているということから、別名「レディースフィンガー」と言います。そして、オクラはきれいな花を咲かせます。ただその花は1日持たず、ほとんどの場合、その日のうちにしぼみます。さらに、私達が食べている実の部分。ここも変化が激しいです。開花後、1週間ぐらいで食べられるようになり、またその1週間後には固くなり、色も茶色になってしまいます。数日のうちに表情がガラッと変わるオクラは、「まるで恋の病にかかった乙女のような！」こ

れが由来といわれているそうです。

「お知らせ」

7月15日（水） 16日（木） 夏行事（訪問）

8月25日（火） 特別療育

9月17日（木） 還暦を祝う会